

# 「環境循環型メタノール構想」のブランド名を Carbopath™ と命名

2022年7月4日

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：藤井 政志、以下、当社）は、大気へ排出される二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）や廃プラスチックなどをメタノールに変換し、化学品や燃料・発電用途にリサイクルする「環境循環型メタノール構想」のもと、当社が取り扱う商品、サービスを「Carbopath™（カーボパス）」と命名しましたのでお知らせいたします。

「Carbopath™」の由来は、「Carbon : 炭素」 + 「Path (Path-finder : 開拓者)」で、当社が環境循環型メタノール構想を力強く推進する先駆者となり、環境価値を付加したメタノール事業の更なる推進を通じて、カーボンニュートラル達成や循環型社会を実現するという想いを込めております。

本構想での当社の役割は、メタノール製造事業への投資、メタノール製造技術ライセンスの供与、運転・メンテナンス支援などのサービス提供、および製品の販売であり、構想実現のために関連技術やノウハウ(水素製造、CO<sub>2</sub>の分離・回収、廃棄物やバイオマスの回収やガス化等)を保有する企業や自治体との協業、連携を進めております。

当社は、ミッション「社会と分かち合える価値の創造」に基づき、協業先と官民産業横断的な協力で補完し合いながら Carbopath™ の社会実装を実現し、温室効果ガスの削減と資源の再生循環を基盤としたカーボンニュートラル社会の構築、脱炭素社会や循環型社会の実現を積極的に推進してまいります。

**【参考】**

「環境循環型メタノール構想」による脱炭素社会への取組み（2021年3月30日発表）

<https://www.mgc.co.jp/corporate/news/2021/210330.html>

日本政策投資銀行と DBJ-対話型サステナビリティ・リンク・ローンの契約を締結（2022年2月10日発表）

<https://www.mgc.co.jp/corporate/news/2022/220210.html>

日本初！ごみからメタノールの製造に成功～国内清掃工場から排出される CO<sub>2</sub> を化学製品原料に転換～（2022年3月31日発表）

<https://www.mgc.co.jp/corporate/news/2022/220331.html>

国内初、CO<sub>2</sub>活用の環境循環型メタノールの社会実装について共同検討を開始（2022年6月30日発表）

<https://www.mgc.co.jp/corporate/news/2022/220630.html>

以上